

三重県の地震活動（令和7年3月）

令和7年4月24日
津地方気象台

【概況】

今期間、三重県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は4回ありました。

- ① 和歌山県南部（6日12時58分、深さ32km、M4.0）を震源とする地震により、三重県で震度2を観測しました。
- ② 滋賀県南部（8日01時01分、深さ11km、M3.0）を震源とする地震により、三重県で震度1を観測しました。
- ③ 奈良県（13日01時41分、深さ55km、M3.3）を震源とする地震により、三重県で震度1を観測しました。
- ④ 三重県北部（21日00時59分、深さ15km、M2.2）を震源とする地震により、三重県で震度1を観測しました。

※ 県内の詳しい震度は、2ページ以降に記載しています。

※ 最終ページに今月のトピックスを掲載しています。

地震の震央分布図と断面図（深さ0~500km、M0.5以上）

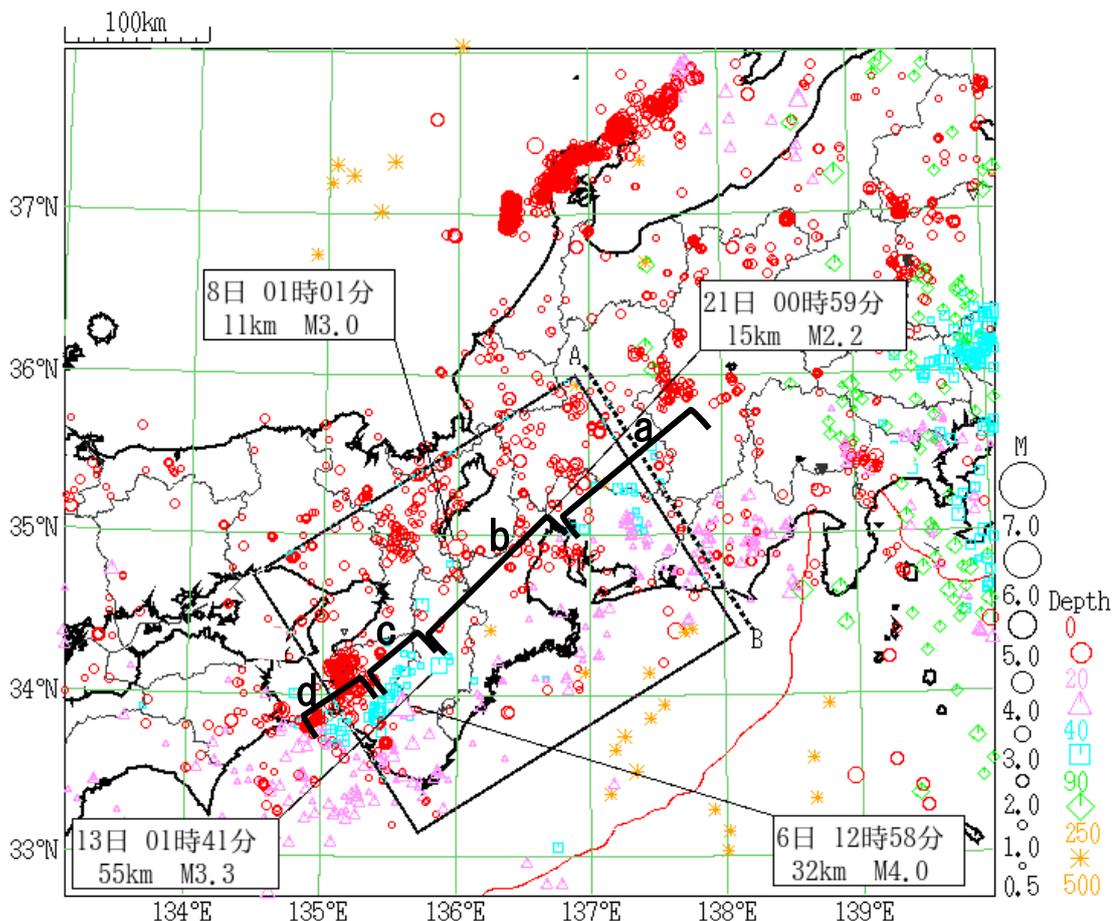


図1. 3月の主な地震活動

図中のa、b、c、dの黒枠で示す領域で、深部低周波地震を観測しました。
（詳しくは、後述の【深部低周波地震の観測状況】を参照下さい。）

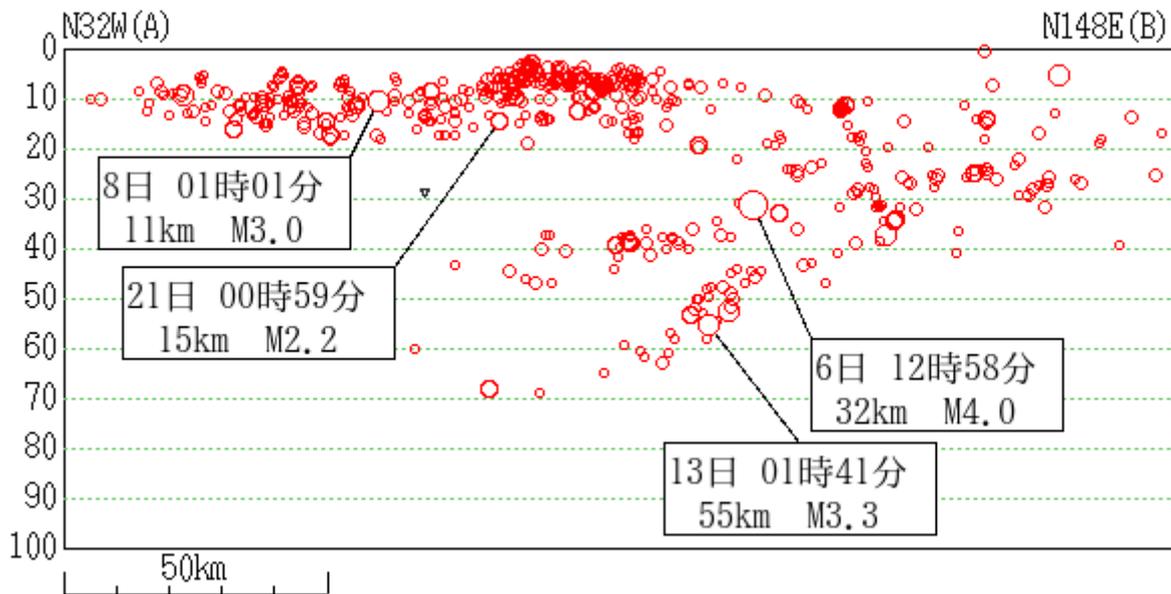


図2. 震央分布図の矩形内の断面図

図中の測線 (A-B) を鉛直スクリーンに投影してプロットしたもの

【県内で震度1以上を観測した地震】

- ① 和歌山県南部 (6日12時58分、深さ32km、M4.0) を震源とする地震により、三重県内では尾鷲市、熊野市、御浜町、及び紀宝町で震度2を、大紀町及び紀北町で震度1を観測しました。
- ② 滋賀県南部 (8日01時01分、深さ11km、M3.0) を震源とする地震により、三重県内では津市、及び伊賀市で震度1を観測しました。
- ③ 奈良県 (13日01時41分、深さ55km、M3.3) を震源とする地震により、三重県内では津市、及び熊野市で震度1を観測しました。
- ④ 三重県北部 (21日00時59分、深さ15km、M2.2) を震源とする地震により、三重県内では亀山市で震度1を観測しました。

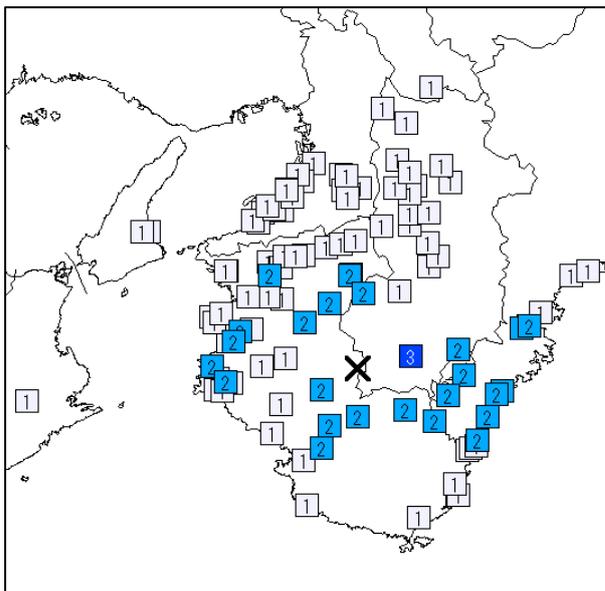


図3. ①の地震の観測点別震度分布図

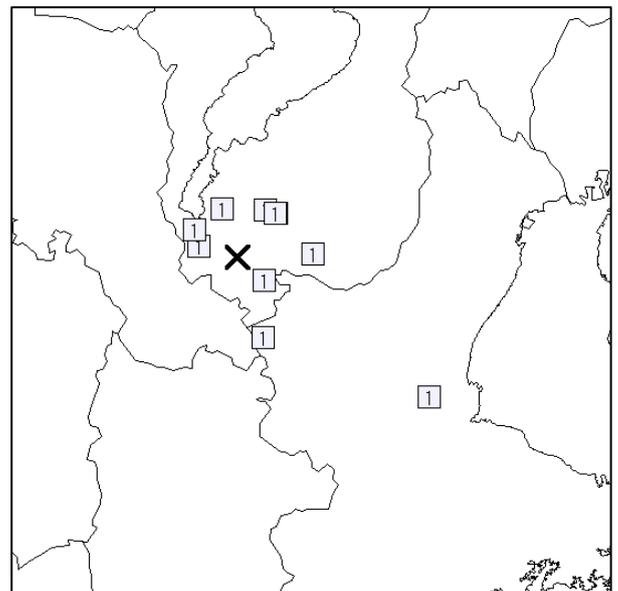


図4. ②の地震の観測点別震度分布図

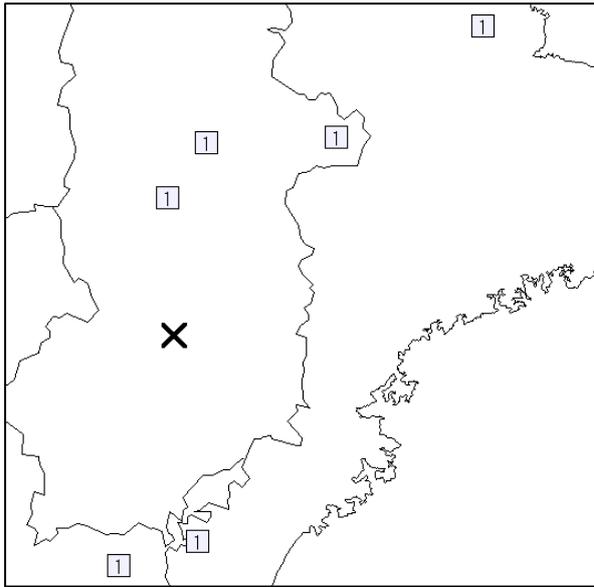


図5. ③の地震の観測点別震度分布図

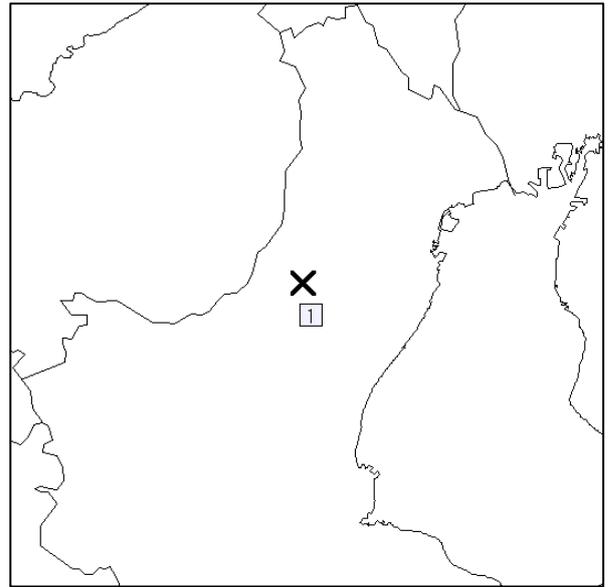


図6. ④の地震の観測点別震度分布図

【県内地震表（震度1以上）】（*印のついている地点は地方公共団体または防災科学技術研究所の観測点）

番号	震源日時分	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	最大震度(全国)〔三重県〕	
		各地の震度(観測点)						
①	6日12時58分	和歌山県南部	33°57.3'N	135°36.7'E	32km	M4.0	(3)	[2]
		三重県						
		震度2：尾鷲市南陽町 尾鷲市南浦* 尾鷲市中央町* 熊野市有馬町* 熊野市井戸町* 熊野市紀和町板屋* 三重御浜町阿田和* 紀宝町神内*						
		震度1：紀宝町鶴殿* 三重大紀町錦* 三重紀北町相賀* 三重紀北町東長島*						
②	8日01時01分	滋賀県南部	34°55.3'N	135°59.7'E	11km	M3.0	(1)	[1]
		三重県						
		震度1：津市一志町田尻* 伊賀市島ヶ原*						
③	13日01時41分	奈良県	34°11.2'N	135°52.3'E	55km	M3.3	(1)	[1]
		三重県						
		震度1：津市一志町田尻* 熊野市紀和町板屋*						
④	21日00時59分	三重県北部	34°54.5'N	136°26.5'E	15km	M2.2	(1)	[1]
		三重県						
		震度1：亀山市椿世町*						

【過去1年間に三重県内で震度1以上を観測した地震の月別回数表】

2024年									2025年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	3	6	0	1	1	3	2	1	4	2	4

【深部低周波地震の観測状況】

領域 b (紀伊半島北部) では 1 日、9 日及び 26 日～30 日に、領域 c (紀伊半島中部) では 18 日及び 22 日に、領域 d (紀伊半島西部) では 5～6 日及び 17～22 日に、領域 a (東海) では 9 日、23 日～24 日及び 28 日に深部低周波地震を観測しました。

※深部低周波地震はその地震波形の特徴から震源を精度良く求めることが難しく、震源が震央分布には表示されないことがあるため、実際はもっと数多く発生していると考えられます。

※図 5～図 7 では、震源の精度がやや劣る地震についても表示しています。

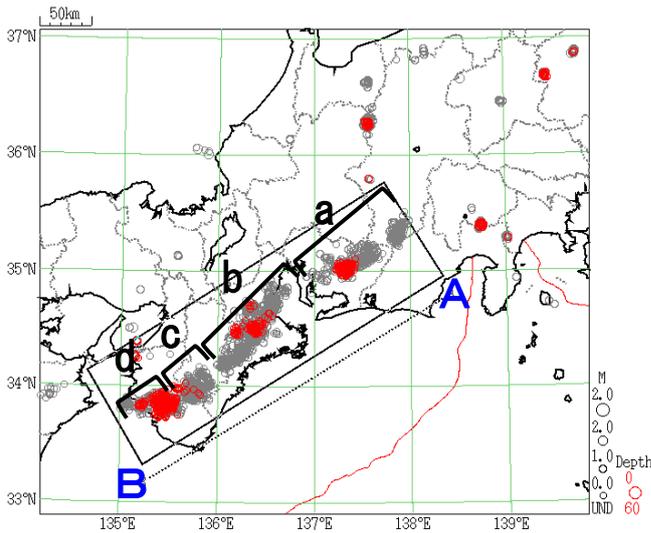


図 7. 過去 1 年間の深部低周波地震の震央分布図
(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)
2025 年 3 月に発生した地震を赤色で表示しています

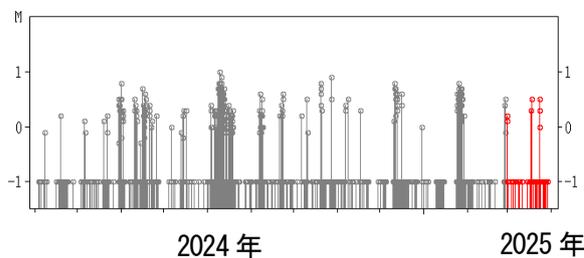


図 8. 図 7 の矩形内の M-T 図(地震活動経過図)
2025 年 3 月に発生した地震を赤色で表示しています。
M が -1 以下や M が不明な地震は全て -1 としています。

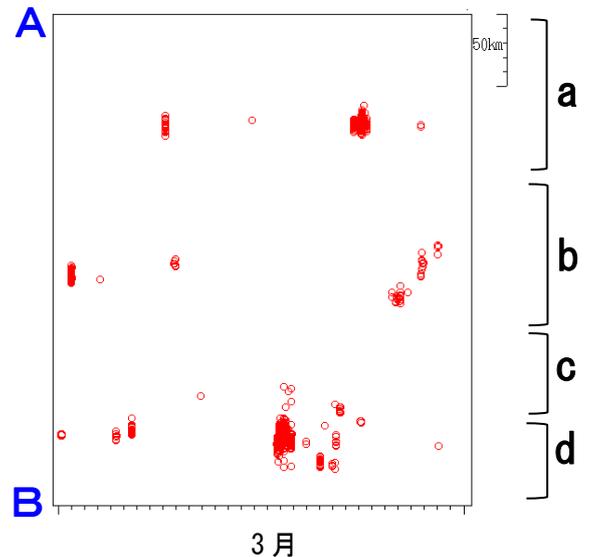
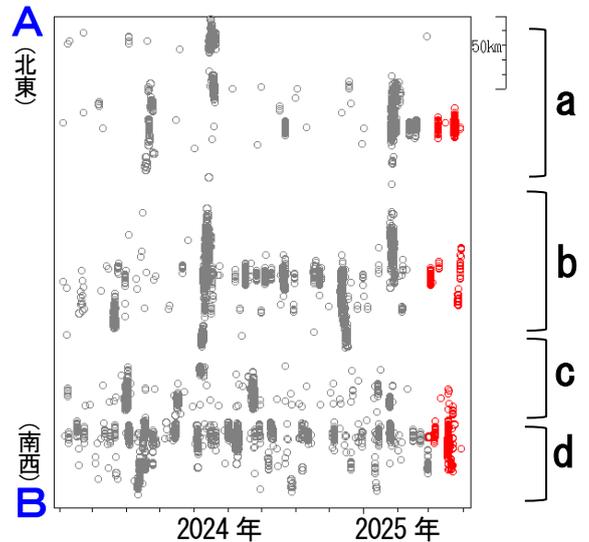


図 7 上) 過去 1 年間に発生した深部低周波地震の時空間分布図
縦軸：図 7 中の A-B を投影 (概ね北東-南西方向)
横軸：期間 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)
図 7 (下) 今期間部分 (2025 年 3 月 1 日～3 月 31 日)

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点 (よしが浦温泉、飯田小学校)、EarthScope Consortiumの観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。

・資料についての問い合わせ先 津地方気象台 電話：059-228-6818

・この地震活動図は津地方気象台ホームページ「三重県の気象・地震活動・気象速報など」に過去3ヶ月分掲載されています。

アドレス：<https://www.data.jma.go.jp/tsu/overview/overview.html>



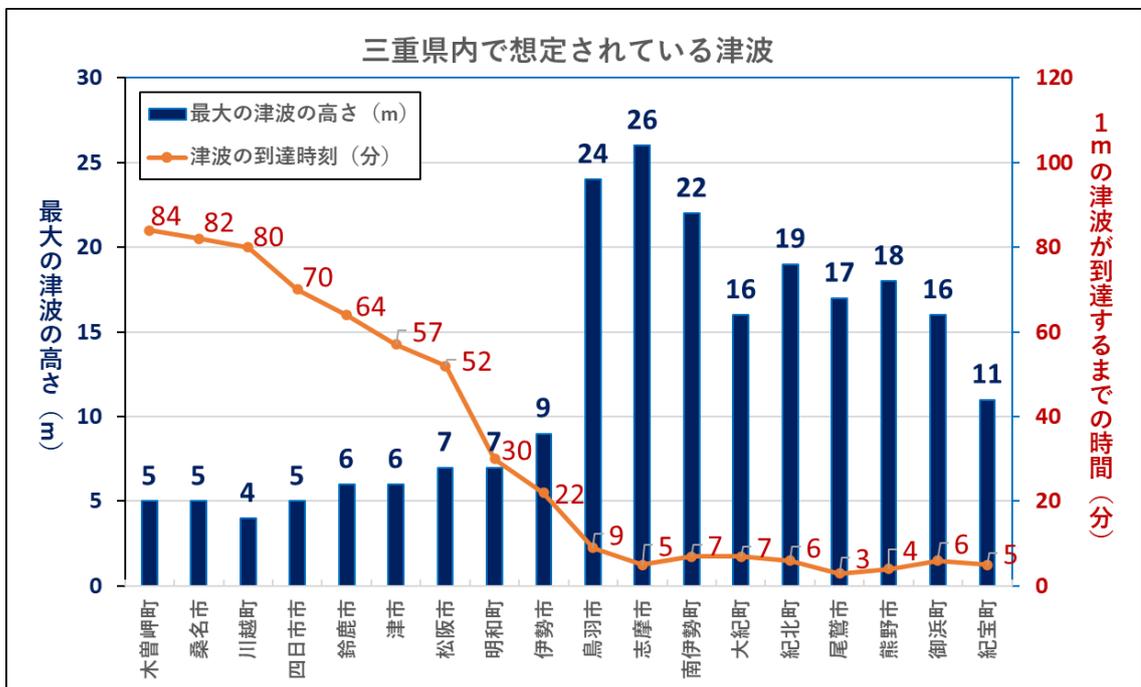
南海トラフ巨大地震対策検討 ワーキンググループの報告書について

内閣府では、南海トラフ地震防災対策推進基本計画の策定（平成26年3月）から10年が経過することから、基本計画の見直しに向けた防災対策の進捗状況の確認や新たな防災対策の検討を目的として、令和5年度に「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」を設置し検討が進められ、令和7年3月31日に報告書が公表されました。

報告書では、これまでの防災対策の進捗状況や最新の知見等を踏まえた被害想定の見直しとともに、近年の社会変化や自然災害等の特徴も踏まえて、今後実施すべき防災対策がとりまとめられました。

このうち、「南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会」において、科学的な調査・研究成果に基づく最新の知見を踏まえた、地震モデルや推定手法等の見直しの検討を行いました。その結果、地震発生から津波到達までの時間（1mの津波が到達するまでの時間）は、沿岸市町の多くで到達が早まり、三重県内では、尾鷲市は3分後、鳥羽市以南の各市町（尾鷲市を除く）は4～9分後、伊勢市は22分後、明和町は30分後に津波が到達する結果となりました（下図）。

気象庁から地震や津波に関する情報が発表された際に、慌てず防災行動を実施するには、日頃から地震への備えが大切です。このような備えをすることで、地震による強い揺れや津波等から命を守ることにつながるほか、地震発生後の避難生活の備えにもなります。



三重県で想定されている南海トラフ巨大地震の津波
(最大の津波の高さ、1mの津波が到達するまでの時間)

※南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ（令和5年～）（内閣府ホームページ）「被害想定及び報告書について」を元に作成

<参考>

- ・南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ（令和5年～）（内閣府ホームページ）
被害想定及び報告書について

https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/taisaku_wg_02/index.html

- ・南海トラフ地震のページ（津地方気象台ホームページ）

https://www.data.jma.go.jp/tsu/knowledge/tonankai/sub/05_tonankai_tsu_rinji/index.html

- ・地震・津波に備えるための知識（津地方気象台ホームページ）

https://www.data.jma.go.jp/tsu/knowledge/tonankai/sub/06_tonankai_tsu_chishiki/index.html